

2018 5 11 投内連携で得るものは・・・



投内連携という実践的な練習を行いました。

セカンド寄りのファーストゴロ

→ファーストが捕りにいく

→空いた一塁ベースに投手がカバーに走る

→カバーに入った投手に向けてファーストがボールをトス

→投手はボールをキャッチし、一塁ベースを踏む。

この練習は、投手と一塁手だけではなく全員で行います。野球のルールを知ってもらうことはもちろんですが、この練習には相手を思いやる気持ちがとても重要です。一塁手は走ってくる投手のどの辺にボールをトスすればよいのか。投手は一塁手がファンブルした際、どの程度全力疾走のペースを落とせばよいのか。有朋高校野球部は「一つひとつのプレーに愛情を！」をモットーに練習しています。